

リーガル・アドバイザー

# 日本M&Aレビュー 2022年

Refinitiv Deals Intelligence

An LSEG Business



REFINITIV®



# 日本M&Aレビュー

2022年 | リーガル・アドバイザー

## 日本M&A案件 情報概要

### 日本関連のM&A 20%減少の16兆円

2022年(1-12月期)の日本企業が関与するM&A公表案件は、総額15兆8千億円と、前年比19.5%減少となり、2017年以降の低水準となった。1,000億円超の案件は36件が発表され、その総額は8.4兆円、金額ベースで前年比28.1%減少となった。日本関連M&A全体の案件数は、合計4,551件に達し、前年比では6.9%の減少となったが、1980年の集計開始以来歴代2位の規模となった。

### 工業が首位

業種別で見ると、取引総額が最も高かったのは工業で、総額3.5兆円と、前年比39.3%増加し、市場シェアは21.9%となった。2位はハイテクノロジーで、前年比40.9%減少の3兆円となり、市場シェアは19.3%を占めた。3位はヘルスケアで、総額2.3兆円に達し、14.7%を占めた。

### バイサイド フィナンシャル・スポンサー アクティビティ 過去最高の3.6兆円

日本企業を対象としたフィナンシャル・スポンサーが関与するM&Aアクティビティ(海外・国内案件を含む)は、日本企業関連案件(AD19a)の22.9%を占めた。その総額は前年比74.2%増の3.6兆円に達し、集計開始以来、過去最大の規模となった。案件数は、合計1,506件で前年比0.9%減少であった。

### OUT-IN案件 17%増加 IN-OUT案件 38%減少 国内案件 5.6%減少

2022年のOUT-IN案件は、総額2.5兆円と、前年比17.2%増加し、2017年以降で最高水準となった。OUT-INの最大案件は、KKR傘下のHTSKによる日立物流買収案件(7,686億円)。同案件を筆頭に、米国による日本企業の買収は総額2兆円となり、前年比59.9%増加した。その市場シェアは84.3%となった。

一方、IN-OUT案件は、前年比37.6%減少の総額4.2兆円となり、2010年以降の最低水準となった。2022年の最大案件は武田薬品工業によるボストンのバイオ医薬品メーカー、ニンバス・ラクシュミ・インク取得案件(8259億円)。同案件は、日本企業によるバイオテクノロジー関連の買収で過去最大の規模。これにより日本企業の米国投資は総額2兆円となったが、前年比34.9%減少し、市場シェアは49.2%となった。

### サステナブルファイナンス関連案件 70%減少、案件数は過去最多

2022年の日本企業が関与するサステナブル関連M&Aアクティビティは、総額3,334億円と過去最大となった前年から69.6%減少した。一方、案件数は、110件で過去最多となった。2022年のサステナブル関連首位案件は、三井物産による、アイルランドの再生可能エネルギー開発企業、メインストリーム出資参画案件(767億円)であった。

### トップアドバイザーは西村あさひ法律事務所

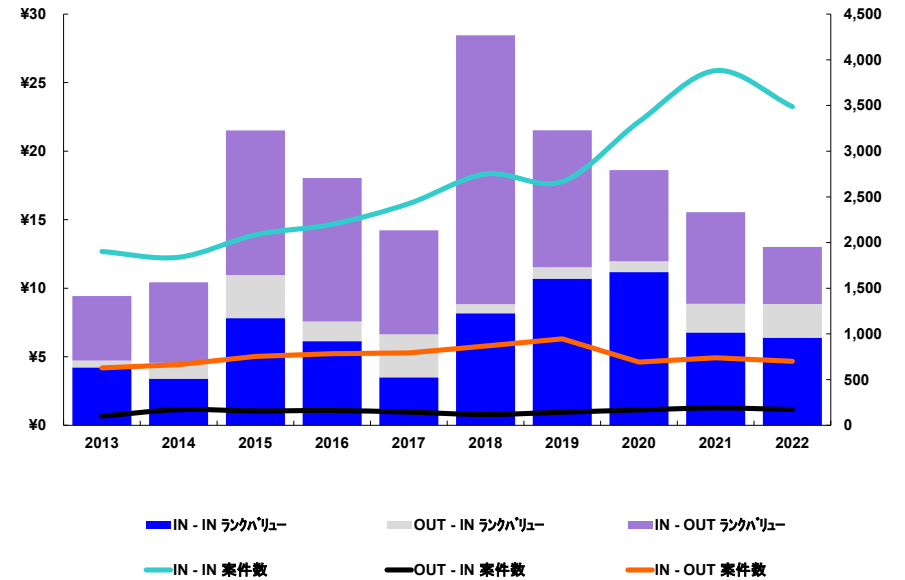
2022年日本関連M&A公表案件ベースのリーグテーブルは、西村あさひ法律事務所が総額4.4兆円(184件)を記録し、金額および案件数ベースで首位となった。完了案件ベースのランキングにおいても、同社が総額4.2兆円(142件)で独占した。

## 日本M&A 上位案件

ランク日	被買収側企業	被買収側国籍	ランクバリュー (億円)	買収側企業	買収側国籍
2022年12月13日	ニンバス・ラクシュミ	米国	8,259.6	武田薬品工業	日本
2022年4月28日	日立物流	日本	7,686.0	HTSK	日本
2022年8月29日	エビデント	日本	4,276.7	BCJ-66	日本
2022年1月31日	バンジー	米国	4,263.9	ソニー・インタラクティブエンタテインメント	米国
2022年5月12日	NTT	日本	3,602.7	NTT	日本
2022年10月7日	東京ガス オーストラリア	オーストラリア	3,120.1	ミッドオーシャン・エナジーホールディングス	オーストラリア
2022年3月25日	トレルボルグ・ホイール・システムズ・ホールディングAB	スウェーデン	2,824.8	横浜ゴム	日本
2022年5月9日	NTTデータ - 海外事業	日本	2,553.1	NTT	日本
2022年12月29日	Medit	韓国	2,532.5	MBKパートナーズ	韓国
2022年11月11日	株式会社そごう・西武	日本	2,500.0	杉合同会社	日本

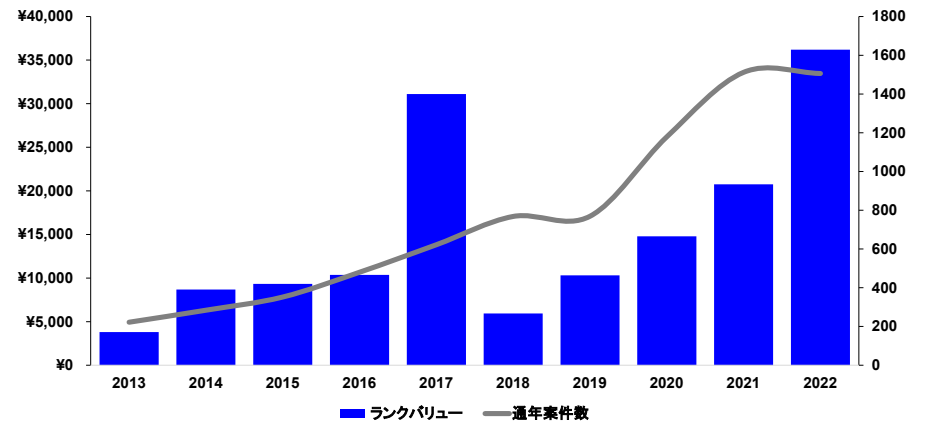
## 日本M&A マーケット別ランクバリューの構成比

(兆円)



## 日本M&A バイサイド フィナンシャル・スポンサー・アクティビティ

(億円)



日本企業関連 公表案件 (AE51a)						
ランクバリュベース/不動産案件を除く						
		前年比	-20%	前四半期比	97%	
順位	順位	ランクバリュ	市場占有	前年比	前年比	案件数
2022	2021	(億円)	率	(占有率)	(占有率)	
リーガル・アドバイザー						
西村あさひ法律事務所	1	1	44,052	27.9	6.0	184
森・濱田・松本法律事務所	2	2	39,124	24.8	3.7	135
長島・大野・常松法律事務所	3	5	17,488	11.1	-2.2	78
アンダーソン・毛利・友常法律事務所	4	3	14,458	9.2	-5.8	80
シブソノ・サッチャー・アンド・パートナーズ	5	10	14,297	9.1	2.1	7
クエアリー・ゴットリーブ・ステイン&ハミルトン	6	142*	14,050	8.9	8.9	5
TMI総合	7	18	13,427	8.5	4.6	84
グッドウィン・プロクター	8	54	8,260	5.2	4.5	6
サリヴァン・アンド・クロムウェル	9	6	7,170	4.5	-5.7	7
ウイリソン・ソーンニークト・リッチャンド・ロサティ	10	55	6,790	4.3	3.7	8
モリソン・フォースター	11	13	6,324	4.0	-0.8	20
ホワイト&ケース	12	7	6,305	4.0	-6.1	15
中村・角田・松本法律事務所	13	48	6,146	3.9	3.1	5
クレイトン・ユッツ法律事務所	14	90*	6,101	3.9	3.8	4
フレッシュフィールズ・ブルックハウス・テリంగాー	15	21	4,915	3.1	-0.1	8
ロープス&グレー	16	28	4,803	3.0	0.8	2
カイタン法律事務所	17	16	4,472	2.8	-1.1	5
モルガン・ルイス&パッキアス	18	32	4,364	2.8	1.1	6
Toryst	19	142*	4,277	2.7	2.7	2
クリフォード・チャンス	20	14	3,899	2.5	-2.3	11
ミルバンク	21	-	3,711	2.4	2.4	3
アレン・アンド・オーヴェリー	22	38	3,510	2.2	1.0	10
キム&チャン	23	34	3,352	2.1	0.5	13
スキヤデン	24	30	3,273	2.1	0.1	7
<b>市場合計</b>			<b>157,795</b>	<b>100</b>		<b>4,551</b>

日本企業関連 完了案件 (AG52a)						
ランクバリュベース/不動産案件を除く						
		前年比	-39%	前四半期比	-7%	
順位	順位	ランクバリュ	市場占有	前年比	前年比	案件数
2022	2021	(億円)	率	(占有率)	(占有率)	
リーガル・アドバイザー						
西村あさひ法律事務所	1	1	41,596	31.5	-0.8	142
森・濱田・松本法律事務所	2	4	37,881	28.7	-0.4	127
サリヴァン・アンド・クロムウェル	3	102	19,795	15.0	14.9	12
デービス・ホーク・アンド・ウード・ウエル	4	3	19,736	14.9	-14.8	12
アンダーソン・毛利・友常法律事務所	5	6	17,811	13.5	-9.3	86
長島・大野・常松法律事務所	6	2	16,964	12.9	-17.1	69
シブソノ・サッチャー・アンド・パートナーズ	7	8	11,019	8.3	-3.4	5
Fried Frank Harris Shriver & Jacobson	8	24	8,719	6.6	3.0	2
TMI総合	9	29	8,180	6.2	3.3	76
ウイリソン・ソーンニークト・リッチャンド・ロサティ	10	57	6,790	5.1	4.5	8
フレッシュフィールズ・ブルックハウス・テリంగాー	11	50	6,747	5.1	4.3	11
ホワイト&ケース	12	5	6,578	5.0	-22.8	12
中村・角田・松本法律事務所	13	14	5,993	4.5	-5.2	5
クエアリー・ゴットリーブ・ステイン&ハミルトン	14	13	5,791	4.4	-5.8	3
ペーカー&マッケンジー	15	22	5,707	4.3	0.7	8
ロープス&グレー	16	20	4,874	3.7	-0.6	2
モリソン・フォースター	17	19	4,696	3.6	-1.1	18
クラバス・スワイン・アンド・ムーア	18	-	4,635	3.5	3.5	3
ミルバンク	19	-	3,711	2.8	2.8	3
スキヤデン	20	27	3,280	2.5	-0.6	6
三浦法律事務所	21	48	2,950	2.2	1.3	25
レイサム&ワトキンス	22	15	2,698	2.0	-7.2	7
ボイル・ワイズ	23*	41	2,490	1.9	0.7	5
ワイル・ゴツェル&マンジス	23*	63	2,490	1.9	1.5	1
<b>市場合計</b>			<b>132,060</b>	<b>100</b>		<b>3,529</b>

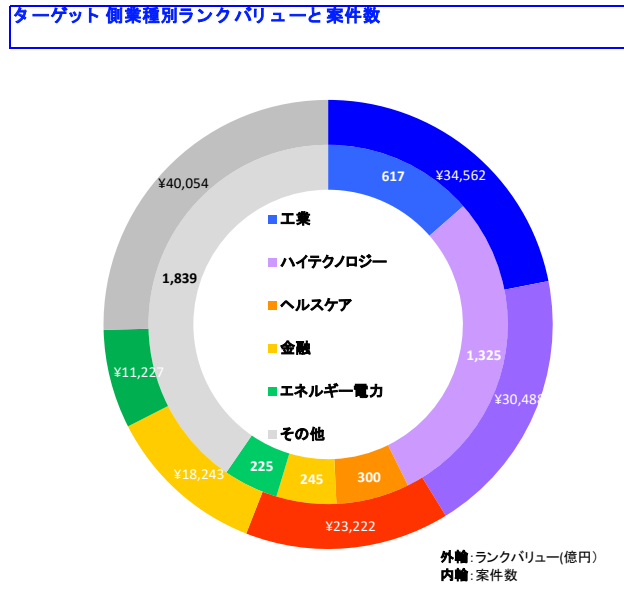
国内案件 アドバイザー上位5位			
ランクバリュベース/不動産案件を除く			
ランクバリュ	ランクバリュ	ランクバリュ	案件数
(億円)	リーガル・アドバイザー	リーガル・アドバイザー	
24,153	西村あさひ法律事務所	森・濱田・松本法律事務所	132
21,395	森・濱田・松本法律事務所	西村あさひ法律事務所	106
11,358	TMI総合	長島・大野・常松法律事務所	70
8,563	アンダーソン・毛利・友常法律事務所	TMI総合	57
6,468	長島・大野・常松法律事務所	アンダーソン・毛利・友常法律事務所	52

IN-OUT案件 アドバイザー上位5位			
ランクバリュベース/不動産案件を除く			
ランクバリュ	ランクバリュ	ランクバリュ	案件数
(億円)	リーガル・アドバイザー	リーガル・アドバイザー	
14,050	クエアリー・ゴットリーブ・ステイン&ハミルトン	西村あさひ法律事務所	25
8,260	グッドウィン・プロクター	長島・大野・常松法律事務所	17
7,126	サリヴァン・アンド・クロムウェル	森・濱田・松本法律事務所	13
6,790	ウイリソン・ソーンニークト・リッチャンド・ロサティ	ディール・エー・バイバー	11
4,654	フレッシュフィールズ・ブルックハウス・テリంగాー	ハーバード・スミス・フリーヒルズ	11

OUT-IN案件 アドバイザー上位5位			
ランクバリュベース/不動産案件を除く			
ランクバリュ	ランクバリュ	ランクバリュ	案件数
(億円)	リーガル・アドバイザー	リーガル・アドバイザー	
18,513	西村あさひ法律事務所	西村あさひ法律事務所	21
11,258	森・濱田・松本法律事務所	アンダーソン・毛利・友常法律事務所	18
9,986	森・濱田・松本法律事務所	シブソノ・サッチャー・アンド・パートナーズ	10
5,328	アンダーソン・毛利・友常法律事務所	長島・大野・常松法律事務所	7
4,863	キム&チャン	TMI総合	6

日本企業関連 公表案件 (AE51a)						
案件数ベース/不動産案件を除く						
		前年比	-10%	前四半期比	-9%	
順位	順位	案件数	市場占有	前年比	前年比	ランクバリュ
2022	2021		率	(占有率)	(占有率)	(億円)
リーガル・アドバイザー						
西村あさひ法律事務所	1	1	184	4.0	0.1	44,052
森・濱田・松本法律事務所	2	2	135	3.0	-0.8	39,124
TMI総合	3	3*	84	1.9	-0.5	13,427
アンダーソン・毛利・友常法律事務所	4	3*	80	1.8	-0.6	14,458
長島・大野・常松法律事務所	5	5	78	1.7	0.1	17,488
三浦法律事務所	6	6	30	0.7	0.1	2,705
モリソン・フォースター	7	11	20	0.4	0.1	6,324
日比谷中田法律事務所	8	8	18	0.4	-0.1	163
東京国際法律事務所	9	37*	16	0.4	0.3	1,044
大江橋法律事務所	10*	43*	15	0.3	0.2	1,048
ディール・エー・バイバー	10*	12*	15	0.3	0.0	1,753
ホワイト&ケース	10*	9	15	0.3	-0.1	6,305
ハーバード・スミス・フリーヒルズ	13	21*	14	0.3	0.1	1,431
デービス・ホーク・アンド・ウード・ウエル	14*	18*	13	0.3	0.1	3,212
キム&チャン	14*	16*	13	0.3	0.0	3,352
リンクレータース	16	37*	12	0.3	0.2	2,751
クリフォード・チャンス	17	12*	11	0.2	-0.1	3,899
アレン・アンド・オーヴェリー	18*	14*	10	0.2	-0.1	3,510
Lee & Ko	18*	29*	10	0.2	0.0	1,403
<b>市場合計</b>			<b>4,551</b>	<b>100</b>		<b>157,795</b>

日本企業関連 完了案件 (AG52a)						
案件数ベース/不動産案件を除く						
		前年比	-11%	前四半期比	-16%	
順位	順位	案件数	市場占有	前年比	前年比	ランクバリュ
2022	2021		率	(占有率)	(占有率)	(億円)
リーガル・アドバイザー						
西村あさひ法律事務所	1	2	142	4.0	-0.2	41,596
森・濱田・松本法律事務所	2	1	127	3.6	-0.8	37,881
アンダーソン・毛利・友常法律事務所	3	3	86	2.4	-0.7	17,811
TMI総合	4	4	76	2.2	-0.2	8,180
長島・大野・常松法律事務所	5	5	69	2.0	-0.1	16,964
三浦法律事務所	6	7*	25	0.7	0.1	2,950
日比谷中田法律事務所	7*	12	18	0.5	0.1	168
モリソン・フォースター	7*	9	18	0.5	0.0	4,696
キム&チャン	9	13*	15	0.4	0.0	1,007
大江橋法律事務所	10	49*	13	0.4	0.3	506
デービス・ホーク・アンド・ウード・ウエル	11*	10*	12	0.3	-0.1	19,736
ハーバード・スミス・フリーヒルズ	11*	25*	12	0.3	0.1	1,737
東京国際法律事務所	11*	49*	12	0.3	0.2	767
サリヴァン・アンド・クロムウェル	11*	42*	12	0.3	0.2	19,795
ホワイト&ケース	11*	7*	12	0.3	-0.3	6,578
フレッシュフィールズ・ブルックハウス・テリంగాー	16*	34*	11	0.3	0.2	6,747
ディール・エー・バイバー	16*	18	11	0.3	0.0	1,302
Lee & Ko	16*	22*	11	0.3	0.0	1,876
リンクレータース	19*	25*	9	0.3	0.1	1,994
ジョーンズ・デイ	19*	20*	9	0.3	0.0	1,357
ウイリソン・ソーンニークト・リッチャンド・ロサティ	21*	22*	8	0.2	-0.1	6,790
ペーカー&マッケンジー	21*	10*	8	0.2	-0.2	5,707
<b>市場合計</b>			<b>3,529</b>	<b>100</b>		<b>132,060</b>



\*は同順位を表す

# Mergers & Acquisitions クライテリア

2022年| リーガル・アドバイザー

プレスリリースに関してのお問い合わせ先:

広報担当:  
青井 康恵  
Email: yasue.aoi@lseg.com

案件情報のご登録、リーグテーブル・クライテリアに関するご質問、四半期レビューの受信に関するお問い合わせ先:

本橋 馨  
Tel: +813 6441 1338  
E-mail:  
kaori.motohashi@lseg.com

公表案件ベースのリーグテーブル・ランキングは、リフィニティブが認識している2022年1月1日から2022年12月31日の期間に公表された案件を対象としており、今期および昨年の全てのデータは、日本時間2023年1月2日午前10時に抽出したものである。ランキングにおける取引金額はすべて日本円で表示され、不動産取得の案件は除外している。

リーグテーブル対象となるのは、合併、買収、市場を介さない自己株式取得、スピノフ、公開買付による自社株買い、少数株持ち分(50%以下)の株式取得、及びデット・リストラクチャリング案件である。

公開買付・合併案件は、その案件が完了した日付をもって有効と見なす。

取引金額が非開示の案件もランキングの対象となり、その場合取引金額は表示されない。

案件に関与したフィナンシャル及びリーガル・アドバイザーは、少数株主やジョイントベンチャーパートナーの代表、案件の一部のみに加わった場合、もしくはリフィニティブが案件の参加者について認識していない場合を除き、フル・リーグテーブル・クレジットが付与される。

関連リーグテーブルは、被買収側、買収側、あるいは最終親会社のいずれかが特定の地域や国籍にある案件が含まれる。相対取引による少数持分取得案件の売り手および売り手の最終親会社の国籍も地域別クレジットが付与される。

リーグテーブル、コメント、チャートはランク日ベースで作成され、案件ステータスが Intended (買収の意思表示があったもの)、Pending (継続中)、Partially Completed (部分的に完了)、Completed (完了)、Pending Regulatory (関連官公庁承認待ち)、及び Unconditional (無条件) の案件を対象とする。ランク日は案件の取引金額が最初に公表された日と定義する。

ここに掲載の三菱UFJフィナンシャル・グループおよびモルガン・スタンレーのリーグテーブル・クレジットは、日本における合併会社(三菱UFJモルガン・スタンレー証券及びモルガン・スタンレーMUFJ証券)の設立後の状況を反映している。新設合併会社のクレジットはモルガン・スタンレーへ集計されている。日本企業関連のリーグテーブル上では、モルガン・スタンレーは「三菱UFJモルガン・スタンレー」として表示されている。

リフィニティブについて

ロンドン証券取引所グループ(LSEG)傘下の Refinitiv (リフィニティブ)は、金融市場のデータとインフラストラクチャの提供で世界をリードしています。リフィニティブは、約 190 カ国にわたって 4 万以上の企業や 40 万を超えるお客様にサービスを提供しながら、世界中の金融市場に関わる人々を支援しています。また、重要な投資や取引、リスク判断をお客様に自信をもって行っていただくための情報やインサイト、テクノロジーを取り揃えています。独自のオープン・プラットフォームと業界トップクラスのデータおよび専門的な知識を組み合わせることで、人々を取引機会と選択肢でつなぎ合わせ、お客様とビジネス・パートナーの皆様のパフォーマンス、革新、成長を促進してまいります。詳しくはウェブサイトをご参照ください。 <https://www.refinitiv.com/ja>

本書に表示されるグラフ又は図の複製を希望される場合、広報担当 yasue.aoi@lseg.com までお問い合わせ下さい。

リフィニティブは本書で提供される情報が、発行時点において正確であり、最新のものであることを確保するよう合理的な努力をしていますが、リフィニティブ又はリフィニティブの第三者コンテンツ・プロバイダーも、本書に含まれる情報の誤謬、不正確又は遅延、或いはそれらに依拠してなされた行為についても、何らの責任も負うものではなく、また、第三者コンテンツ・プロバイダーの如何なる見解又は意見を是認するものではありません。法律により認められる限度において、リフィニティブは明示又は黙示を問わず、提供されたコンテンツの正確性又は完全性、或いは如何なる目的における目的適合性に関する保証をすべて明示的に排除します。本コンテンツを取引又は売買を行う際の意思決定の目的で使用することは適切ではありません。本コンテンツは投資助言となる投資、税金、法律等のいかなる助言も提供しません。また、証券の売り買い等を含む、特定の金融の個別銘柄、金融投資あるいは金融商品に関するいかなる勧告もしません。

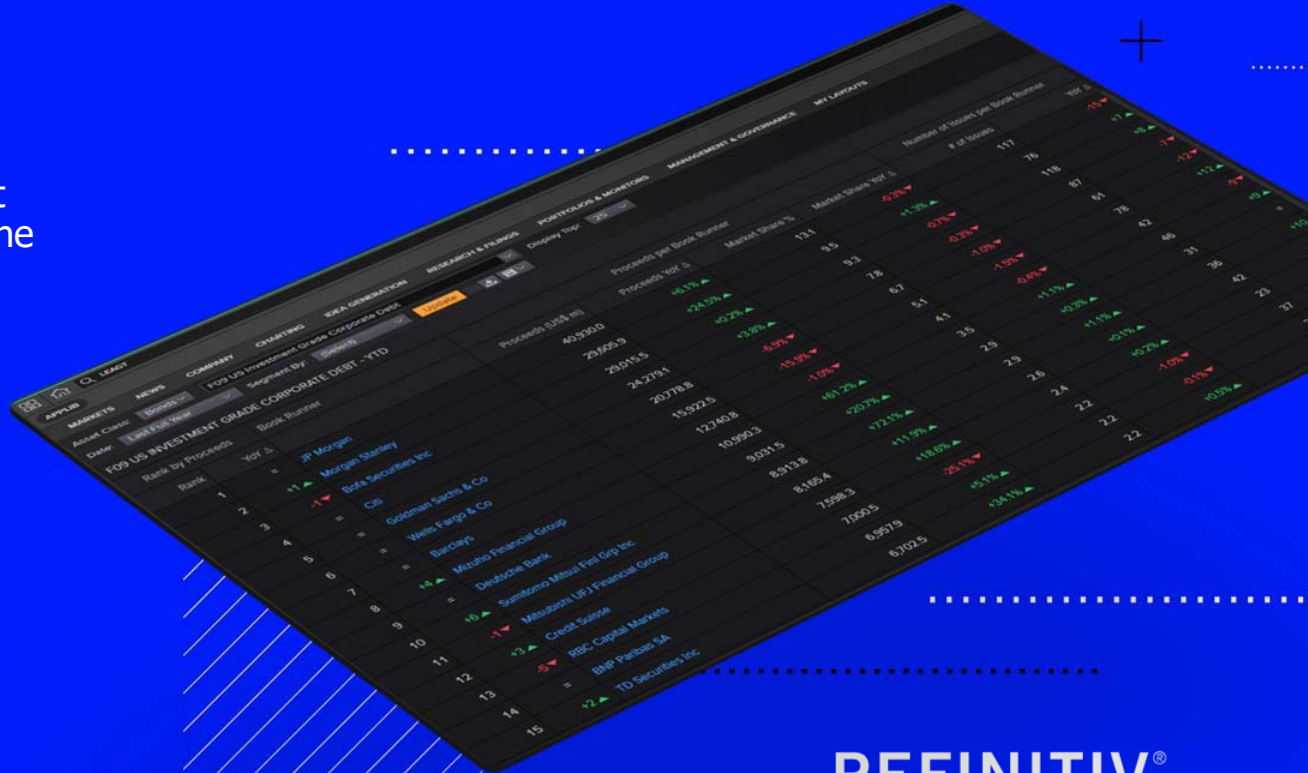
© 2023 Refinitiv. All rights reserved.

Refinitiv及びRefinitivロゴは、Refinitivの商標であり、登録商標となっています。本書に言及される如何なる第三者の名称又はマークは、当該第三者に帰属します。

# SEE YOUR NAME AT THE TOP.

Refinitiv has the leading proprietary and independent investment banking fee model and league tables in the market, relied upon by the financial press and deal makers around the world.

Contact us at [DealFees@refinitiv.com](mailto:DealFees@refinitiv.com) to ensure your name is represented.



An LSEG Business

